

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		コンビニ（経営者）	・競合店の出店が一巡し、セール企画の効果が上向いてきている。
		衣料品専門店（経営者）	・徐々にではあるが、来客数が増えてきている。販売単価、点数共に下げ止まり感がある。
		通信会社（店長） 通信会社（店長）	・販売数が徐々に上向いており、今後も期待できる。
	変わらない	百貨店（営業担当）	・総選挙の結果などを踏まえて変化への期待感等から景気に好影響が出ることも考えられるが、新型インフルエンザ問題によって外出を控える動きもあり、個人消費に関して当面は慎重な姿勢に変わりはない。
		コンビニ（経営者）	・前年は、平日か休日かによって来客数が変わっていたが、今年は予測がつきにくいので、発注等に気を遣う。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・やはり「本離れ」が進んでおり、コミック、雑誌も売上減が目立ち発行部数も減ってきている。政府も「読書年」とうたってCM等を流してはいるものの、具体的に活動が見られない。
		旅行代理店（代表取締役）	・新型インフルエンザの流行により、せっかく上向いてきた行楽景気が懸念される。
		ゴルフ場（経営者）	・いったん下げた単価を上げるのは非常に難しい。当面3か月はこのままの形で変化は無い。半年から1年くらいかけて上げていかないといけない。
		住宅販売会社（商品開発担当）	・今の流れは良いが、不動産業界全体では落ち込んでいるのでしばらく様子を見る必要がある。
	やや悪くなる	一般小売店〔鞆・袋物〕（経営者）	・新型インフルエンザの流行のせい、できるだけ動かないような雰囲気がある。県外への出張や旅行等にも、より慎重になっている。商品購買、買う方に関してもよりできるだけ安い物を客は求める傾向にある。
		コンビニ（エリア担当）	・新型インフルエンザの流行で観光客の減少が予測される。絶対数が減ることで、悪循環の影響を受ける店舗が出てくる。
		コンビニ（エリア担当）	・景気の底打ち感は現場では感じられない。加えて新型インフルエンザの拡大により、観光客の入域への影響が懸念される。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	・9月の大型連休だけは期待できそうである。それ以外は非常に厳しい状況になる。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・予約が更に遅くなってきている状況や新型インフルエンザの流行によるキャンセルが今後懸念される。また前年度は無かった9月の大型連休に期待はするものの、ここだけでは大きくカバーできない。
		観光名所（職員）	・8月からの沖縄県内における新型インフルエンザの感染拡大、また国内景気の停滞感等から、県外からの入域観光客に頼る沖縄観光は厳しい状況が予想される。特に新型インフルエンザの感染拡大による修学旅行等の団体旅行のキャンセルが予想される。
	悪くなる	商店街（代表者）	・今月から新型インフルエンザが流行しているの、観光関連もブレーキがかかるのではないかと、地元客も出かけるのを控えるか、という懸念をしている。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・少し上向きかけてきたときに、新型インフルエンザのまん延で地元客の外出が控えられて、入客の減少が続くそうである。
		観光型ホテル（総支配人） その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	・新型インフルエンザの風評でキャンセルが出始めている。旅行控えが懸念される。 ・沖縄県がインフルエンザ流行警報を発令した直後から、9月以降の予約のキャンセルが出始め、特に9月の大型連休のキャンセルがかなり出ている状況にある。
企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	食料品製造業（管理部門）	・一部の主原料価格が下がり、円高状況が継続している。
	変わらない	輸送業（代表者）	・公共工事の発注時期でもあり大きな落ち込みは無いが、民間事業への期待が難しい。
会計事務所（所長）		・今後の景気対策の内容が明瞭ではない。	

	やや悪くなる	窯業・土石製品製造業（経営者）	・工事予定物件の減少及び建築確認申請の遅れによる工事着工件数減少の影響が、今後徐々に強くなる。
		輸送業（営業担当）	・新型インフルエンザが流行しており観光客数減や、県民の活動が鈍ることが予想される。
		通信業（営業担当）	・新たな契約案件等の話は無く、案件が出てくるまで国等の雇用調整助成金で社員教育等を行っている会社が増えている状況を考慮すると、今後2、3か月先は「やや悪くなる」と予測することが妥当である。
		広告代理店（営業担当）	・観光産業に支えられる本県においては、入域観光客数の減少傾向が続くなか、新型インフルエンザの影響による更なるダメージを想定すると、先行きは厳しい状況となることが推測されるため、県内企業の販促活動も停滞する可能性が高い。
		コピーサービス業（営業担当）	・受注量の減少でやや悪くなる。
	悪くなる	-	-
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	職業安定所（職員）	・先行き不安定な景気状況において、事業所における従業員の新規採用に慎重であり、派遣、請負業者の雇止め傾向も見られる。減少傾向にて推移する。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	・一部の業界で持ち直しのニュースがあるものの、依然として雇用環境は厳しい状況に置かれている。
	やや悪くなる	民間職業紹介所（人材紹介担当）	・現在、沖縄県は新型インフルエンザが流行している。今後もこの状況が続けば、当然、観光客数が減少する。観光立県の沖縄は観光業界の落ち込みが経済状況に影響を与えることを考えると、景気は悪くなる。
	学校〔大学〕（就職担当）	・企業を回っていると、県内企業の求人の停滞が年央以降、だんだん顕著になる感を受ける。	
	悪くなる	-	-